

平成26年度9月補正予算案の概要

◆ 1. 補正予算の概要 ◆

8月の台風11号及び集中豪雨に伴い生じた被害について復旧を行うとともに、国の「地域活性化・効果実感臨時交付金」を活用し、保育所・児童館や道路・橋梁などの公共施設の改修や文化財の補修など「市民の暮らしに身近な投資」を積極的に推進し、市内経済の活性化をはかるほか、その他の財政需要に対応するため、補正予算を編成する。

◆ 2. 補正予算の規模 ◆

一般会計	20億2,200万円
特別・企業会計	3億1,600万円
合計	23億3,800万円
[別途、債務負担行為]	96億9,500万円]

◆ 3. 補正予算の内容 ◆

I 歳入歳出予算補正

(1) 台風11号等の被害に係る災害復旧 12億円

(一般会計)

- ・ 土木施設災害復旧 12億円 (建設局)

(2) 「市民の暮らしに身近な投資」 8億3,600万円

(一般会計)

- ・ 障害福祉サービス事業所等改修 (3箇所) 1億1,400万円 (保健福祉局)
- ・ 総合児童センター改修 6,400万円 (こども家庭局)
- ・ 児童館改修 (2箇所) 3,500万円 (こども家庭局)
- ・ 保育所改修 (16箇所) 1億8,000万円 (こども家庭局)
- ・ 橋梁整備 (4箇所) 7,500万円 (建設局)
- ・ 交通安全施設整備 (4箇所) 1億2,200万円 (建設局)
- ・ 道路補修 (9箇所) 1億8,900万円 (建設局)
- ・ 文化財補修 (3箇所) 2,600万円 (教育委員会)
- ・ 体育施設改修 (西体育館) 300万円 (教育委員会)
- ・ 水道事業会計への繰出金 1,400万円 (行財政局)

(企業会計)

- ・水道事業会計 1,400万円 (水道局)
 阪神水道企業団繰出金

(3) その他の財政需要 3億 200万円

(特別会計)

- ・国民健康保険事業費 2億3,300万円 (保健福祉局)
 国民健康保険財政安定化基金積立
- ・市街地再開発事業費 6,900万円 (住宅都市局)
 新長田駅南地区
 (アスタくにつか地区商業活性化モデル事業)

○財源内訳

(単位：百万円)

	事業費	国庫 支出金	県支出金	市債	その他 特定財源	一般財源
一般会計	2,022	822	—	1,200	—	—
特別・企業会計	316	—	—	—	302	(14)
合計	2,338	822	—	1,200	302	(14)

※ () は、一般会計からの繰入金

○予算額累計

(単位：百万円)

	予算現計	今回補正額	補正後予算額
一般会計	707,054	2,022	709,076
特別・企業会計	1,057,498	316	1,057,814
合計	1,764,552	2,338	1,766,890

II 債務負担行為補正

(一般会計)

- | | | | |
|-----------------------|------------|------------|-------------|
| ・長田消防署大橋出張所建替整備（実施設計） | | | (消 防 局) |
| | [平成26～27年度 | 3,000万円] | |
| ・スクールバス運行（青陽須磨支援学校） | | | (教 育 委 員 会) |
| | [平成26～36年度 | 3億3,000万円] | |
| ・伊川谷小学校校舎増築 | | | (教 育 委 員 会) |
| | [平成26～27年度 | 5億4,000万円] | |
| ・学級増対策（仮設校舎リース） | | | (教 育 委 員 会) |
| | [平成26～37年度 | 5億 800万円] | |

(特別会計)

- | | | | |
|---------------|------------|-------------|-------------|
| ・市営住宅事業費 | | | (住 宅 都 市 局) |
| 桜の宮住宅建替事業（1期） | [平成26～31年度 | 82億8,700万円] | |